

附録六、タキイ研究農場附属園芸専門学校

次代の農業を担う人材を育てる

2013
学校案内



タキイ研究農場附属 **園芸専門学校**



この国の未来のために、 農業のプロをめざして学ぶ。

安全が約束された食材を安心して食したい。
誰もが“心の故郷”と感じる田園の光景を守ってほしい。
食材への不安や食料自給率の低さが問われ、
進み続ける休耕田畑がもたらす国土の荒れが無視できない今、
社会がよせる農業振興への期待は高まるばかりです。
そのために社会が必要とし、求めているのは、
プロフェッショナルとして農業を支える若き人材。
1947年の設立から65年、
農業のプロを育て続けてきたタキイ研究農場付属
「園芸専門学校」で農業を実践的かつ科学的に学びませんか。
人々の安全と安心のために、
この国の未来のために、
私たちと一緒に——。





2013年度生 募集要項

就学期間 2013年4月1日から2014年3月31日
希望者はさらに1年間の専攻科就学が可能

出願締切 第1次/2012年12月15日(土) 必着締切
第2次/2013年2月28日(木) 必着締切

募集人員 国芸本科生 60名

出願資格 高等学校卒業以上の24歳以下の独身男子で、
身体健康で農業自営を志すもの

提出書類 1. 入学志願票 (写真貼付)
2. 最終出身学校長ならびに担当教官の推薦状
3. 高校各学年の成績調査書
4. 課題解答

選考方法 提出書類の審査により決定する
(入学当日に口頭試問と健康診断あり)

合格発表 上記の募集締切後1週間以内に志願者本人あてに通知する

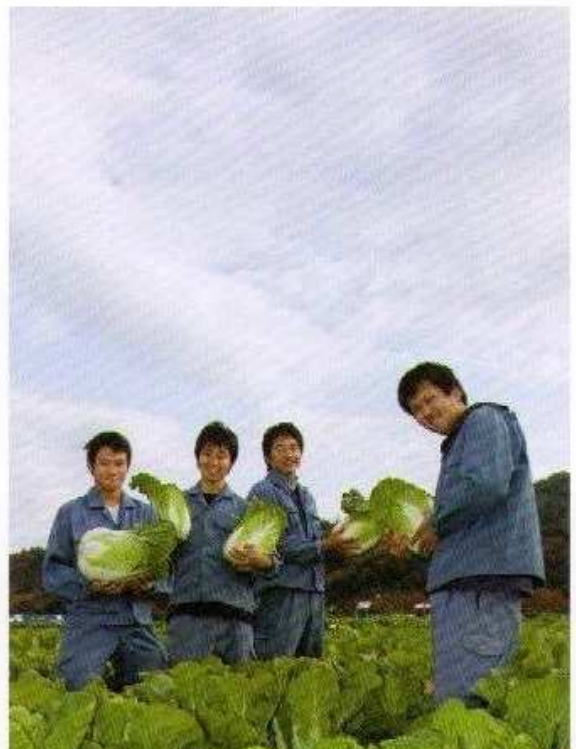
入学式 4月1日 (休日のときは翌日)

特記事項

- 自治全寮制
- 入学金・授業料は不要
- 寮費・食費ともに学校負担
- 研究費を支給
- 季節毎に特産地見学あり
- 毒物劇物取扱責任者資格の取得を指導

< 専攻科について >

本校・本科を卒業した希望者は選考により
就学期間1年の専攻科に進学できる (定員 30名)



先進の研究を展開する研究農場で農学博士をはじめ 豊富な実績とノウハウをもつ優れた講師陣から フィールドワークを主とした 農園芸の実践を学びます

教育の目標

本校「園芸専門学校」の教育目標は、タキイ種苗株式会社の研究農場における品種の研究開発や栽培技術を実際に体験し、園芸に関する基礎知識や栽培技術を習得することにあります。これにより、次代の農業後継者や園芸技能者として、わが国の農業を支え、発展させていくことのできる有為な人材の育成をめざしています。



教育の特色

- 1 タキイ研究農場の優れた研究設備を活用、先進の農業技術や技法を短期間に習得できる実習を主としたカリキュラムを編成しています。
- 2 農学博士を中心とした講師陣やタキイ研究農場の研究員が、実践に即したプロフェッショナルへと養成します。
- 3 年間をとおして取り組むフィールドワークにより、プロの農業従事者にふさわしい強靱な心身を育みます。
- 4 全寮制による共同生活により、コミュニケーション能力やリーダーシップを備えた豊かな人間形成をめざします。
- 5 研究活動費を支給しつつ入学金・授業料・寮費・食費を無償とし、就学や農業実践に打ち込める環境を整えています。

自然と向き合う農園芸を豊かに学ぶために整えられた

キャンパス

本校がある滋賀県湖南市は琵琶湖の東南に位置し、豊かな緑にかこまれた広大な農場の中央を家棟川（野洲川・支流）の清流が流れています。

四季折々に美しく、自然と向き合う農園芸を学ぶには最適の環境です。

主な施設

本館	事務室・園芸専門学校講義室・会議室・講堂・図書室ほか
展示館	展示室・研修室ほか
生徒寮	寮棟 2人部屋47室・自習室3室・談話室3室・浴室（各室冷暖房完備）
	食堂棟 食堂・厨房・研修室・卓球室・洗濯室ほか
温室類	栽培温室 35棟・ビニールハウス 160棟・無加温ハウス 100棟
その他	作業棟・資材庫・農機舎ほか
農業用機械	大型トラクター・中型トラクター・ホイールローダー・ブームスプレイヤー・耕耘機ほか
グラウンド	1面 7,000㎡（ナイター用照明設備あり）



先進的農業の知識・理論・技術を実践を通じて身につける

研究農場

タキイ研究農場では野菜および花卉を対象に、社会や時代のニーズに対応した品種の研究開発を進めています。

これら永年の研究開発をベースとした数々の成果と実績は国内外から高く評価されており、このタキイ研究農場でのフィールドワークを主とした実践により、先進的農業の知識・理論・技術を身につけることができます。

用地・規模

全面積	70ha
育種兼実習用地	30ha（1区画 0.5～2.0ha）
建物・施設用地	8ha（建物 295棟 / 44,810㎡）
山林・緑地	25ha
その他	7ha



四季折々の農園芸を実践に即して学び プロフェッショナルにふさわしい 知識と理論・技術を体系的に身につけていきます

恵まれた施設と環境を活かし、実習を主に編成された

カリキュラム

恵まれた施設・環境を活かし、野菜・花卉の下記履修作物を主に反復実習。年間をと
おして作付圃場の元肥施用や整地、播種、育苗、肥培管理全般（中耕・除草・追肥・灌水・整枝・
誘引・結束・薬剤散布など）の他、各種調査や選抜作業、人工交配作業などに取り組みます。

これら、実習を主に編成されたカリキュラムにより、「農業のプロ」と呼ばれるにふ
さわしい知識・理論・技術を高度かつ体系的に身につけていきます。

年限／学期 1年間／前期4月1日～9月30日
後期10月1日～3月31日
※本科・専攻科ともに同じ

本科・専攻科		月	火	水	木	金	土	日
履修体系	午前			講義			講義	休
	午後	実習	実習	実習	実習	実習	実習	

※専攻科の講義は、前期／月2回（午前中）、後期／毎週土曜の午前中
※日曜・祝日は休日、後期土曜日は講義のみ
※夏季休暇はありません
※12月27日～1月7日は冬季休暇

実習計画 本科／年間1,500時間以上
専攻科／年間1,700時間以上
※3名から6名ほどの班別により年間を通じて実習を行います
※農園芸作物の栽培と育種に棟連した農場研究員が指導にあたります

履修作物 葉菜／キャベツ、ブロッコリー、ハクサイ、カリフラワー、ホウレンソウ、
レタス、中国野菜、軟弱野菜など
根菜／ダイコン、カブ、ニンジン、ネギ、タマネギなど
果菜／ナス、トマト、ピーマン、スイカ、キュウリ、メロン、カボチャなど
花卉／ジニア、ペチュニア、ヒマワリ、パンジー、ストック、ハボタン、ユーストマなど

履修作型 温室栽培、ビニールハウス栽培、ビニールトンネル栽培、露地栽培、
抑制栽培（加温・無加温）ほか、品種比較栽培（著名品種・主要新品種）

産地見学 野菜／年2回（5月・7月） 花／年1回（11月）

修学旅行 毎年1月に2泊3日の予定で実施（本科・専攻科全員）

学校行事 体育祭、祭、球技大会、野外レクリエーションなど

健康管理体制 校医／生田病院 生田邦夫院長
健康診断／毎月15日頃を実施
定期健康診断／毎年6月に実施
食事／（株）魚国総本社に委託（摂取カロリーなどを専門栄養士が管理）



全国各地の第一線で活躍し、
わが国の農業振興を担って支える

卒業生たち

1947年の設立から65年、本校が輩出してきた卒業生は3,000名を超える。その多くが農業自営や農業関連機関員として活躍し、わが国の農業振興を支えています。このように、農業の第一線で活躍する卒業生たちは「青葉会」という同窓会組織を結成し、情報交換をはじめとする活動を全国各地で展開しています。

関口 広史さん

長野県出身
(平成23年度卒業)
長野県にて農業自営
(トマト、果樹生産)

私は、タキイ園芸専門学校で学んだことを生かし、主にトマト、果樹栽培をしています。この学校の一番の魅力は、農業の知識や技術が基礎から学べるだけでなく、全国に仲間ができることです。仲間がいたからこそ一年間、とても楽しく充実したタキイライフを送ることができました。



吹原 大介さん

長崎県出身
(平成16年度卒業)
長崎県にて農業自営
(ブロッコリー生産)

栽培技術と経営力が交わることで、農家になれると思います。そのためには、まず技術の基礎をタキイ園芸専門学校で学んでみませんか？
卒業して8年、在学中に学んだ基礎が今の農業で生きています。また、人と人のつながり、社会人の心得など多くのことをタキイ園芸専門学校で学びました。そのことが私の財産となっています。

黒木 洋人さん

富崎県出身
(平成19年度卒業)
富崎県にて農業自営
(ミニトマト生産)

私は、まったく農業を知らずにタキイ園芸専門学校へ入学しましたが、しっかりと基礎から学ぶことができ、同志と過ごした寮生活は貴重なものでした。人を知って自分に出逢い、農場の四季の移り変わりの中で、農業の“楽しさ”を学びました。学生のころの一つ一つの経験が、現在引き継いだミニトマト栽培に生かされています。小学生のなりたて職業1位が“農家”になるよう、共にがんばりましょう！



吉田 晴夫さん

福島県出身
(平成17年度卒業)
福島県にて
JAたむら勤務

タキイ園芸専門学校に入学して、農業に対する考え方が変わりました。大切なのは、畑を耕し、管理作業を行い、収穫をする、という基本です。この一連の行程を体験することができる農場での実習は、社会に出てからも多岐に役立っています。一番よかったことは、同じ目標を持った大切な仲間に出会えたことです。去年3月の東日本大震災では、多くの物を失いましたが、全国の友人に支えて頂きました。タキイ園芸専門学校は、固い絆を得ることができる素晴らしい学校だと思っています。



卒業生の進路

卒業年度	就農	公務員	養育	技術職 農業従事者	自営業 その他	就職 進学	合計
10年度	21	1	0	5	4	2	63
19年度	20	1	1	6	2	8	55
20年度	15	0	1	6	3	0	47
21年度	17	0	1	20	0	3	70
22年度	24	0	5	18	0	8	72
23年度	22	0	2	18	0	6	69



タキイ研究農場付属 園芸専門学校

〒520-3231 滋賀県湖南市針1360
TEL: (0748) 72-1271 (代)
FAX: (0748) 72-1285

タキイ種苗(株)ホームページ

www.takii.co.jp

🔍 タキイ園芸専門学校 🔍 検索

農学博士をはじめ、豊富な実績と
ノウハウをもつ優れた講師陣から

フィールドワークを主とした 農園芸の実践を学びます

教育の目標

本校「園芸専門学校」の教育目標は、タキイ種苗株式会社の研究農場における品種の研究開発や栽培技術を実際に体験し、園芸に関する基礎知識や栽培技術を習得することにあります。これにより、次代の農業後継者や園芸技能者として、わが国の農業を支え、発展させていくことのできる有為な人材の育成をめざしています。



教育の特色

- 1 タキイ研究農場の優れた研究設備を活用、先進の農業技術や技法を短期間に習得できる実習を主としたカリキュラムを編成しています。
- 2 農学博士を中心とした講師陣やタキイ研究農場の研究者が、実践に即したプロフェッショナルへと養成します。
- 3 年間をとおして取り組むフィールドワークにより、プロの農業従事者にふさわしい強靱な心身を育みます。
- 4 全寮制による共同生活により、コミュニケーション能力やリーダーシップを備えた豊かな人間形成をめざします。
- 5 研究活動費を支給しつつ入学金・授業料・寮費・食費を無償とし、就学や農業実践に打ち込める環境を整えています。



2013 年度生 募集要項

就学期間 2013年4月1日から2014年3月31日
希望者はさらに1年間の専攻科就学が可能

出願締切 第1次/2012年12月15日(土) 必着締切
第2次/2013年2月28日(木) 必着締切

募集人員 園芸本科生 60名

出願資格 高等学校卒業以上の24歳以下の独身男子で、
身体健康で農業自営を志すもの

提出書類 1. 入学志願書(写真貼付)
2. 最終出身学校長ならびに担当教官の推薦状
3. 高校各学年の成績調査書
4. 課題解答

選考方法 提出書類の審査により決定する
(入学当日に口頭試問と健康診断あり)

合格発表 上記の募集締切後1週間以内に志願者本人あてに通知する

入学式 4月1日(休日のときは翌日)

- 特記事項**
- 自治全寮制
 - 入学金・授業料は不要
 - 寮費・食費ともに学校負担
 - 研究費を支給
 - 季節毎に特産地見学あり
 - 毒物劇物取扱責任者資格の取得を指導

< 専攻科について >

本校・本科を卒業した希望者は選考により
就学期間1年の専攻科に進学できる(定員30名)

自然と向き合う農園芸を
豊かに学ぶために整えられた

キャンパス

本校がある滋賀県湖南市は琵琶湖の東南に位置し、豊かな緑にかこまれた広大な農場の中央を家棟川(野洲川・支流)の清流が流れています。四季折々に美しく、自然と向き合う農園芸を学ぶには最適な環境です。

先進的農業の知識・理論・技術を
実践を通じて身につける

研究農場

タキイ研究農場では野菜および花卉を対象に、社会や時代のニーズに対応した品種の研究開発を進めています。これら永年の研究開発をベースとした数々の成果と実績は国内外から高く評価されており、このタキイ研究農場でのフィールドワークを主とした実践により、先進的農業の知識・理論・技術を身につけることができます。



タキイ研究農場付属

園芸専門学校

〒520-3231 滋賀県湖南市針1360
TEL: (0748)72-1271(代)
FAX: (0748)72-1285

タキイ種苗(株)ホームページ

www.takii.co.jp

🔍 タキイ園芸専門学校

検索

園芸新知識

2012 夏号 季刊

タキイ最前線

農業人へ信頼のタネを届ける情報誌

新発表!

コマツナ 菜々音
ダイコン 秋神楽



産地の ニュージェネレーション

ひまわり「サンリッチ」で経営安定

～祖父母から伝授された花作り～

北海道由仁町 岡本 剛史さん



どこよりも充実!
夏秋品種
カタログ 2012

← 82ページからご覧ください

ご自由にお持ちください

www.takii.co.jp

園芸新知識

2012 秋号 季刊

タキイ最前線

農業人へ信頼のタネを届ける情報誌

新発表!

ホウレンソウ **弁天丸**



プラチナケール

「F₁グロッシー レッド」

「F₁ルシール ワイン」

「F₁ルシール バニラ」



産地の ニュージェネレーション

良質キャベツの産地を守りたい
千葉県銚子市 名雪 晃夫さん



夏秋品種
カタログ 2012

← 87ページからご覧ください

ご自由にお持ちください

www.takii.co.jp

伍、參訪照片

一、八岳中央農業實踐大學校



拜會八岳中央農業實踐大學校的校長與老師



八岳學校-蕎麥田



八岳學校-玉米田



八岳學校-蕃茄園



八岳學校-西洋芹田



八岳中央農業實踐大學校學生實習情形



八岳中央農業實踐大學校直販所

二、Takii 研究農場附屬園藝專門學校



拜會 Takii 研究農場附屬園藝專門學校的校長與老師



Takii 園藝學校農場情形



園芸科	園芸科	園芸科	園芸科	園芸科
園芸科1組	園芸科2組	園芸科3組	園芸科4組	園芸科5組
園芸科6組	園芸科7組	園芸科8組	園芸科9組	園芸科10組
園芸科11組	園芸科12組	園芸科13組	園芸科14組	園芸科15組
園芸科16組	園芸科17組	園芸科18組	園芸科19組	園芸科20組
園芸科21組	園芸科22組	園芸科23組	園芸科24組	園芸科25組
園芸科26組	園芸科27組	園芸科28組	園芸科29組	園芸科30組

園芸科	園芸科	園芸科	園芸科	園芸科
園芸科1組	園芸科2組	園芸科3組	園芸科4組	園芸科5組
園芸科6組	園芸科7組	園芸科8組	園芸科9組	園芸科10組
園芸科11組	園芸科12組	園芸科13組	園芸科14組	園芸科15組
園芸科16組	園芸科17組	園芸科18組	園芸科19組	園芸科20組
園芸科21組	園芸科22組	園芸科23組	園芸科24組	園芸科25組
園芸科26組	園芸科27組	園芸科28組	園芸科29組	園芸科30組

Takii 園藝學校學生實習情形，學生於實習場間均穿著雨靴跑步及呼喊口號方式移動，展現精神力